

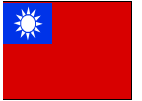
発行：(財)宮崎県国際交流協会 〒880-0805 宮崎市橘通東4-8-1 カリーノ宮崎 8階 PHONE:0985-32-8457 FAX:0985-32-8512 ホームページ: http://www.mif.or.jp/ 携帯HP: http://www.mif.or.jp/i/ E-mail: miyainfo@mif.or.jp 開館時間：10:00～19:00 [火曜～土曜] 休館日：日曜・月曜・祝日・12月29日～1月3日

●宮崎県国際フラザ休館のお知らせ●

3月20日(金)は、祝日の為お休みとさせていただきます。



●第4回国際理解講座
身近に世界を感じてみよう!
～台湾編～●※参加無料



台湾出身の茶芸師、サイ・ペイファンさんを講師に迎え講座を開催します。台湾の伝統文化や茶芸等について学んでみませんか。お気軽にご参加下さい。

- ◇日時：3月7日(土) 13:30～15:00 ◇定員：30人
- ◇会場：カリーノ宮崎8階 ガガエイトフリースペース
- ◇申込方法：氏名・住所・電話番号・台湾について知りたいことを電話、FaxまたはEmail
- ◇申込・問い合わせ：(財)宮崎県国際交流協会

●宮崎県国際フラザカウンターボランティア募集●

県内在住で18歳以上の方を対象に、国際プラザ業務のお手伝いをしてくださるカウンターボランティアを募集します。ご希望の方は、申込書に必要事項をご記入のうえ、3月14日(土)までにお申し込み下さい。

《応募多数の場合は書類選考有り》

◇活動期間：平成21年4月1日(水)～9月30日(水)

◇活動日時：火曜日～土曜日のうちの週1回

①10:00～13:00 ②13:00～16:00 ③16:00～19:00

◇内容：

- 総合案内 ○来館者対応 ○文書発送補助
- 使用済み切手・プリペイドカード等の整理・発送
- 図書・資料の整理 ○パソコン処理
- 図書・ビデオの貸出・返却手続き など

◇その他：交通費、謝金などはありません。

(駐車場代、ボランティア保険は当協会が負担)

◇申込・問い合わせ：(財)宮崎県国際交流協会



●外国人のための日本語講座● ※要申込み

県内在住の外国人の方を対象に日本語の初級講座を開催します。日本語があまり話せず、日本語を習う機会の少ない方には是非お知らせ下さい。

- ◇日時：4月7日(火)～7月3日(金) 毎週火曜日・金曜日 10:10～12:00 全25回 ※祝日は除く
- ◇場所：カリーノ宮崎8階 ガガエイト内
- ◇対象：初めて日本語を学ぶ方、日本語の読み書きの基礎を学びたい方
- ◇費用：1,000円(テキスト代・資料代含む)
- ◇申込期限：3月31日(火)
- ◇申込方法：所定の申込用紙に記入し、郵送またはFax
- ◇申込・問い合わせ：(財)宮崎県国際交流協会

●アートフェスティバル2009「外国人が見た宮崎」作品展
In 都城・都農・えびの●

カリーノ宮崎8階ガガエイトで開催しました「外国人が見た宮崎」作品展が、都城市、都農町、えびの市で開催されます。宮崎県在住の外国人による宮崎の印象などを形にした作品展です。是非ご来場下さい。

【期間・場所・問い合わせ先】

- ◇都城市：3月2日(月)～3月6日(金) 都城市役所 都城市役所 生活文化課 Tel:0986-23-2132
- ◇都農町：3月14日(土)～3月18日(水) 都農町民図書館 都農町役場 総務課 Tel:0983-25-5710
- ◇えびの市：3月23日(月)～3月29日(日)えびの市国際交流センター えびの市国際交流センター Tel:0984-35-3211

●外国人ボランティア募集●

- ①国際ふれあいチャットボランティア募集 英語・中国語・韓国語でのおしゃべりを楽しむ「国際ふれあいチャット」を開催する際に、お手伝いをしてくださる外国人ボランティアを募集しています。
- ②国際理解講座 講師募集 あなたの母国の文化や習慣などを宮崎県民の方に紹介してみませんか。 ※詳しくは、宮崎県国際交流協会までお問い合わせ下さい。

●JICAボランティア春募集「体験談&説明会」●※参加無料・予約不要

- 平成21年度春募集では、青年海外協力隊、シニア海外ボランティアの募集を行い、あわせて県内で説明会も開催されます。ぜひお気軽にお越し下さい。
- 青年海外協力隊 《満20歳～満39歳までの日本国籍を持つ方》
 - ◇日時：4月5日(日)14:00～、4月21日(火)18:30～
 - ◇場所：宮崎市民プラザ4階 大会議室
- シニア海外ボランティア 《満40歳～満69歳までの日本国籍を持つ方》
 - ◇日時：4月21日(日)18:30～
 - ◇場所：宮崎市民プラザ4階 中会議室
 - ◇問い合わせ：(財)宮崎県国際交流協会内 JICAデスク宮崎【佐藤】



●外国人のための日本語れんしゅう会●

※事前申込不要・参加費無料

日本人ボランティアの方達と、会話や日常生活で使う表現など日本語を練習したい!という方お気軽にご参加下さい。

- ◇日時：毎週火曜日・金曜日 10:30～11:30
- ◇場所：カリーノ宮崎8階 宮崎県国際プラザ
- ◇問い合わせ：(財)宮崎県国際交流協会

◆◆◆賛助会員募集中◆◆◆ 会費(年額)：個人1口 2,000円/ 団体1口 10,000円
賛助会員になると・・・ ☆「プラザニュース」(毎月)・「サウスウィンド」(年3回)の送付
☆協会が開催する講演会、研修イベント等の案内(参加費無料又は割引、優先案内)
☆協会が発行する印刷物の提供 ☆世界各国基準対応ビデオ機器の使用(使用料無料)

●わーるどBOXのご案内●

(財)宮崎県国際交流協会では、現在13カ国と3地域の地図、楽器、CD、衣装などを入れた「わーるどBOX」の貸出を行っています。国際理解講座の授業や講座、イベントなどには是非ご利用下さい。

※国によって多少内容が異なります。

◇対象国・対象地域：大韓民国、シンガポール、オーストラリア、ニュージーランド、ベトナム社会主義共和国、カナダ、イギリス、スウェーデン王国、ハンガリー共和国、ポーランド共和国、ボツワナ共和国、チェコ共和国、スロバキア共和国、アフリカ、中南米、南米

◇問い合わせ：(財)宮崎県国際交流協会

●第22回全国スポーツ・レクリエーション祭 スポレク宮崎2009 韓国語 通訳募集●

日本体育協会の日韓スポーツ交流事業の一環として、今年10月宮崎県を会場に開催される第22回全国スポーツ・レクリエーション祭に韓国から11競技193名の選手・役員が参加されます。そこで第22回全国スポーツ・レクリエーション祭宮崎実行委員会では、1週間滞在される韓国選手団の通訳を募集しています。

《韓国語通訳 募集内容》

◇役割：滞在期間中の日常通訳、交流会通訳及び競技中通訳

◇募集人数：①選手団終日同行(競技・宿泊共に同行)15名程度【活動期間：10月16日(金)～10月22日(木)】

②競技中対応(日帰り)20名程度【活動期間：10月17日(土)～10月20日(火)】

◇応募方法：所定の申込み用紙にご記入のうえ、3月11日(水)までに電子メール又はFAX

※応募者多数の場合は、面接等により選考

◇申込・問い合わせ：第22回全国スポーツ・レクリエーション祭宮崎県実行委員会

(宮崎県教育庁全国スポーツ・レクリエーション推進室内)

種目交流・宿泊輸送課【担当 前村】Tel:0985-26-7629 Fax:0985-26-7538



<各市町村からのお知らせ>

行事	日時	場所	問い合わせ先
外国人のための日本語れんしゅう会 in 延岡 ※参加無料	3/2(月)、3/23(月)、3/30(月) 10:30～12:00	延岡市社会教育センター	延岡市国際交流推進室 Tel:0982-22-7006(甲斐)
ワールドフェスタ in 都城	3/7(土) 12:00～16:00	都城ウェルネス交流プラザ	都城国際交流協会 Tel:0986-23-2295
国際パネル展2009 ～アメリカ南西部物語～	3/9(月)～3/19(木) 東郷町：3/9(月)～3/13(金) 日向市：3/16(月)～3/19(木)	東郷町：東郷町自治センター 日向市：日向市庁舎	日向市役所 生活環境部市民協働課 Tel:0982-52-2111 (デビッド・ピントカーペンター)
韓国まなび塾 【PARTIV：韓国を知ろう!!】	3/11(水)、3/18(水)、3/25(水) 全3回 10:00～11:30 定員20人(申込順) ※3/25は調理実習の為、参加費500円・エプロンと容器が必要	3/11、3/18:宮崎市民プラザ 3/25:宮崎市総合福祉保健センター	宮崎市国際交流協会 Tel:0985-21-1714(ミョン)
ドイツまなび塾 「ドイツの旅」 ※参加無料	3/17(火)、3/18(水)、 3/19(木)、3/24(火) 19:00～20:30 定員30人	3/17:田野文化開館農村環境改善センター 3/18:佐土原総合文化センター 3/19:高岡地区農村改善センター 3/24:宮崎市民プラザ	宮崎市国際交流協会 Tel:0985-21-1714 (ペーター・フル)
ランチ&シンプル英会話	3/25(水)11:30～13:00 ※お弁当をお持ち下さい。	延岡市社会教育センター	延岡市国際交流推進室 Tel:0982-22-7006(甲斐)

♪フラザニュース中国語版より

獅子の散歩道

～県国際交流員 ネオ・スユ さん～

最近シンガポール新聞の記事で、とても感動させられた記事を読みました。記事の筆者は、旧正月に車で家に帰るところ、小型トラックに衝突されました。筆者は車を降りて、相手を責めようとしたのですが、トラック運転手は筆者のことを心配して、「大丈夫か!」と声を掛けられて、恥ずかしくて返事できませんでした。その後、トラック運転手は筆者の車を修理に送る手配をし、筆者を家まで送ってあげました。途中、自分は野菜を配達する仕事をし、毎日14時間働くことを筆者に話しました。筆者は、「修理費は大丈夫ですか」と聞いたら、トラック運転手は「事故を起こしたのは私だから、当然私が払う。今月のボーナスで払う」と言いました。筆者は恥ずかしくて、トラック運転手のお金を受けてはいけないと決めました。終わりに、筆者は、「人の名誉や原則は、その人の社会地位や教育程度には関係がないよ」と言いました。確かに、経済的には貧しくても、精神的に富裕な人がいれば、経済的には結構余裕だが精神的に貧しい人もいます。我々は、生活水準を上げようとすると同時に、人間として基本の原則を忘れていませんか?

国際プラザでは留学・ワーキングホリデー等に関する書籍を用意しています。

その他、日本語の教授法の教材本、ビデオ等も図書コーナーに備えていますのでご利用下さい。

国際プラザ内、協会ホームページの掲示板を情報交換にお使い下さい。